



映画と講演

# 「映画をとおして人権を考える」

場所:コムズ5階 大会議室(無料)

「ちづる」2011年  
8月4日(日)  
13:30~



「月明かりの下で」2010年  
9月7日(土) 13:30~



「にあんちゃん」1959年  
10月5日(土) 13:30~



「橋のない川」1992年  
11月4日(月・休)  
13:30~

# Do

主催:NPO法人「Do」  
(松山市委託事業)

後援:愛媛新聞・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・FM 愛媛  
あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛 CATV・リビングまつやま

## 映画と講演

### 「映画をとおして人権を考える」

場所:コムズ・5階大会議室(無料・定員100名)

#### 第1回人権問題講演会

8月4日(日)13:30~16:30

映画「ちづる」2011年ドキュメント作品

講演「妹・ちづる」

講師:映画監督 赤崎正和さん

立教大学の学生・赤崎正和が、卒業制作として重度の知的障害と自閉症を持つ20歳の妹にカメラを向けたドキュメンタリーで、温かい笑顔に満ちたユーモアあふれる家族の日常が深い感動を呼びます。また、上映後の講演では赤崎正和監督自身が「妹・ちづる」を語ります。

#### 第2回人権問題講演会

9月7日(土)13:30~16:30

映画「月明かりの下で」2010年ドキュメント作品

講演「定時制高校の今」

講師:元・埼玉県立浦和商业高校教諭 愛媛新聞記者  
平野和弘さん 藤田恵さん

埼玉県立浦和商业高校定時制課程の2002年次入学の生徒たちの、卒業までの4年間を追ったドキュメンタリー作品です。講演には映画に出演された元・浦和商业高校教諭の平野和弘さんと、昨年愛媛新聞記事「ボクラの居場所～県内・定時制高校の今～」を取材・執筆された藤田恵記者をお迎えして定時制高校の現場からのお話をお伺いします。

#### 第3回人権問題講演会

10月5日(土)13:30~16:30

映画「にあんちゃん」1959年今村昌平監督作品

講演「在日として生きる」

講師:四国朝鮮初中級学校 元・中学校校長  
教育総務部長 高正範さん 中林重祐さん

在日朝鮮民族の少女(安本末子)が綴ったベストセラーの日記を今村昌平が映画化したもので、昭和28年佐賀県の小さな炭鉱で貧しく肩を寄せ合って暮らす4人兄妹の物語です。戦後を生き抜いた1世・2世の映像をとおして、在日韓国・朝鮮人の人権について考えてみたいと思います。

#### 第4回人権問題講演会

11月4日(月・休)13:30~16:30

映画「橋のない川」1992年東陽一監督作品

講演「映画のまなざし」

講師:静岡大学教授 黒川みどり先生

住井すゑの同名小説の映画化で'92年の東陽一監督作品を上映します。明治末期から大正期にかけての奈良県の被差別部落の生活を軸に、差別との対峙から「水平社宣言」への流れが描かれています。講師には「描かれた被差別部落」と題した著書で、映画の中から浮び上がる部落問題をとり上げた静岡大学教育学部教授の黒川みどり先生にお願いします。